



まごころ LETTER

令和2年3月号



医療法人社団まごころ

info@magokoro-zaitaku.com



四街道まごころクリニック

TEL 043-309-8261

FAX 043-309-8262

〒284-0043 四街道市めいわ 3-16-8

https://www.magokoro-zaitaku.jp



まごころ訪問看護ステーション

TEL 043-312-1423

043-309-8230(リハビリ直通)

FAX 043-312-1424



梅野院長よりご挨拶

令和2年となり早3ヶ月が経過しましたが皆様方はいかがお過ごしでしょうか。まごころレターも20回目の発行となりました。皆様の「楽しみにしているよ～」と言うお声を励みに担当スタッフ始め、今回もお届けしたいと思います。先日皆様方には当法人に対してのアンケートをお願いしており、ご回答につき深く感謝申し上げます。集計次第、内容を十分に吟味し普段の業務にしっかりと活かしていきたいと思っております。またホームページなど公表する予定です。新型コロナウイルス感染症の影響で、何かと暗いムードが蔓延していますが、前向きに、笑顔で規則正しい生活を心掛けていきたいものです。



玄関に梅の(野)花が咲きました！

支えあいのあるまちづくり

2月のまごころ連携会は「支えあいのあるまちづくり」として生活支援コーディネーターの田中悦子様にご講演いただきましたのでご紹介したいと思います。

今回は市民の皆さまのまちづくりにおいて、専門職としてどうかかわっていけばよいのか？について田中さんの経験をもとにした貴重なお話を聞くことができました。

住民の中で「やってあげたい！」という人がいても、『「助けてほしい！」と言っていいよ』という風土がないと支え合いは成り立ちません。田中さんは住民の皆さまの中に入って、支え合いの風土づくりから関わってこられたそうです。

その他、様々な「助けてもらいたい内容」が記載されたカードを用いて各々のグループで自分が助けてもらいたいカードを3枚選び、やってあげられるカードをもらうというワークなども行いました。

私達専門職は、やってあげたいという気持ちは強いのですが、誰かに助けて欲しいと声をかけることはあまり経験がなく始めはとまどっている参加者もいましたが、最後は大きな声で声をかけていました！私達は地域住民の方が活動を始めるまでのプロセスを理解して、またはそのプロセスと一緒に歩む事が大切なのだということを知ることができました。

地域の皆さん、まごころのスタッフをぜひ活用してください。お待ちしております！

看護師：鈴木



牛舎見学ツアー

1月某日、酪農をされている患者様宅の牛舎見学に訪問させて頂きました。

Nさんは約2年前に仕事中の事故で頸髄損傷となり身体が不自由となってしまいました。それからは電動車いすでの生活を送られています。外へ出るには人の介助が必要ということもあり、なかなかご自宅から出ることができずにいました。

今回、外へ出るきっかけとなればと、リハビリスタッフから「車いすに乗って牛の様子を見に行ってみませんか」とお声かけをし、当院のスタッフ総勢8名でご訪問して牛舎を紹介していただく事となりました。



車いすの生活となってからはご自宅にあるモニター越しでしか牛舎を見られなかったそうですが、電動車いすで移動して実際の目で見て頂くことができ、ご本人様のとても嬉しそうな表情が印象的でした。見学後、ご本人様と娘様の会話の中で「乗り移り結構上手だね。外に出るのも夢じゃないね。リフォームして昇降機つけようよ！」など前向きなお言葉もお聞きすることができました。

外へ出ることに對して、今までは気持ちの面でもハードルが高く感じられていたようですが、今回の見学を通して、なかなか叶わなかった一歩を踏み出したのではないかと思います。

事務：石毛

もぐまごレター(栄養・嚥下サポートチーム)【テーマ:】口の中はキレイですか？

みなさんは、1日何回歯磨きをしていますか？「自分の歯がないから」歯磨きをしないという方もおられるでしょうか。では、「うがい」はしていますか？「いつ」していますか？

口の中には多くの細菌が存在し、悪さをするものから、口を守ってくれる作用ものまでの様々あります。夜は無意識のうちに唾液が気管に垂れ込むことがあり、その唾液に悪い微生物が多く存在していると誤嚥性肺炎になる可能性があります。自分の歯がなくても、舌の上や、頬の裏に汚れがついているかもしれません。「ぶくぶくうがい」でOKです。夜寝る前、朝起きた時は、必ず行いましょう。

編集後記

・今回記事を書かせて頂き、まごころのスタッフとして地域や患者様のために何をしていけるかを改めて考える良い機会となりました。これからも頑張っていきたいと思います。(事務：石毛)

・かわいらしい梅の花が咲いています。今年は桜の花も早く見られそうですね。新型コロナやインフルエンザが早く終息し、様々な活動がしやすい季節が待ち遠しいです！(同行看護師：鈴木)

